

児童室だより No. 85(2013.10発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだものがたり・ちしきの本

本の情報	内容
<p>『やさしい大おとこ』</p> <p>ルイス・スロポドキン作・絵 こみやゆう訳 徳間書店 2013.6 【小低～小中】</p>	<p>山の上に住む大おとこがふもとにおりてくると、村人たちはこわがって家の中にかくれます。大おとこは村人たちと友だちになりたいと思っていましたが、大おとこの声は大きすぎて、村人たちには聞き取れません。それを知っている悪いまほう使いは、大おとこの命令だとうそをつき、村人から食べものをだましとっていました。ところがある日、小さな女の子グエンドリンが、ぐうぜん大おとこの声を聞くことができ、大おとこがこわくないと知って…。</p> <p>(J933-スロ-1110663979)</p>
<p>『かあちゃん取扱説明書』</p> <p>いとうみく作 佐藤真紀子絵 童心社 2013.5 【小中】</p>	<p>哲哉が、朝からかあちゃんにガミガミ言われた日に書いた、「家族紹介」がテーマの作文がかえってきました。かあちゃんの悪口を書いた作文なのに、家族の人の感想をもらってくるように言われて大よわり。かあちゃんに見せるわけにもいかず、とうちゃんに見せてたのむと、とうちゃんはかあちゃんの扱い方を教えてくれました。「とにかくほめること」。「パソコンもビデオも扱い方を間違えると動かないだろ」だって。そこで、哲哉はかあちゃんの取扱説明書を作ることになりました。</p> <p>(J913-イト-1110649998)</p>
<p>『べんり屋、寺岡の夏。』</p> <p>中山聖子作 文研出版 2013.6 【小中～小高】</p>	<p>寺岡美舟は小学5年生。尾道で両親と祖母と暮らしています。父親は売れない画家で、めったに家に帰ってきません。母親と祖母が「べんり屋」を営んで家計を支えています。そんな美舟が、将来の夢をテーマとした作文に、「地道にコツコツ生きる」と書くと、父のことを知らないのか、先生からは「夢はやっぱり大きくね」と言われてしまいました。ある日、お父さんにさそわれて、お父さんの友人が営むペンションへでかけた美舟は、その友人からお父さんの生き方やこれまでの人生を知らされます。</p> <p>(J913-ナカ-1110676396)</p>
<p>『ビジュアル侍図鑑 1～4』</p> <p>大石学監修 ベースボール・マガジン社2012.1 【小中】</p>	<p>かつての日本で、農民や商人たちをおさめていた「侍」。武士道にのっとり暮らしていた彼らは、規律を重んじ、礼儀や作法・対面を大事にしました。このシリーズは、1「侍の歴史」、2「侍のしごと」、3「侍のくらし」、4「武士道とは」の全4冊。侍はいつ誕生し、なぜいなくなったのか、侍の勤務時間や給料の受け取り方、仕事の内容、何を食べてどんな家にすんでいたのかなど、江戸時代の侍のくらしを写真や絵とともに紹介しています。</p> <p>(J210-ヒシ-1110643493)</p>
<p>『3人のパパとぼくたちの夏』</p> <p>井上林子著 宮尾和孝絵 講談社 2013.7 【小高】</p>	<p>小学6年生の亀谷めぐるは、おとうさんと二人暮らし。おとうさんがあまりにも家事をさぼることに腹を立て、家出することにしました。自転車で乗って遠くの町へきためぐるは、川に落ちた小さな女の子ひなちゃんとはなちゃんを助けました。家まで送ると、なぜかパパが二人もいて、朝パパ、夜パパと呼ばれていました。朝パパは朝仕事から帰ってくるパパ、夜パパは夜仕事から帰ってくるパパ。シングルファザーだった二人のパパは、一緒に住んでひなちゃんとはなちゃんを姉妹のように育てることにしたのでした。</p> <p>(J913-イー-1110680568)</p>
<p>『かさねちゃんにきいてみな』</p> <p>有沢佳映著 講談社 2013.5 【小高】</p>	<p>間宮小学校登校班の班長かさねちゃんのすごいところは、問題児ばかりの班のメンバーに、一度もうんざりした顔をしたことがないこと。ギャーギャー騒ぐ太郎と次郎の兄弟に、口うるさいマユカ、ぼんやりしていてほとんど口をきかないのんすけ、狂犬のように乱暴で前の班をクビになったミツ、そして突然制止が利かなくなるリュウセイ。来年自分が班長になったらこの班は絶対崩壊すると思っている5年生の男の子ユッキーの目を通して、登校時の子どもたちの様子がいきいきと描かれています。</p> <p>(J913-アリ-1110654639)</p>

本の情報	内容
<p data-bbox="256 230 639 264">『サリー・ジョーンズの伝説』</p> <p data-bbox="328 304 571 398">ヤコブ・ヴェゲリウス作 オスターグレン晴子訳 福音館書店 2013.6</p> <p data-bbox="411 439 488 465">【小高】</p>	<p data-bbox="715 208 1398 454">ゴリラの女の子サリー・ジョーンズは、真っ暗な夜に生まれたことから、群れの長老から数々の不幸にみまわれるだろうと予言されました。予言のことなど知らないサリーは、すくすくと育ちますが、ある日密猟者に捕まってしまい、売られた先でひどい扱いを受けます。その後、動物愛護家の婦人に買い取られ、幸せに過ごしていましたが、婦人はサリーに盗みの技術を覚えさせ、サリーに盗みをさせたのでした。婦人に見捨てられ捕まったサリー。その後何度も不幸な目にあいますが、密航した船で親友となる機関士長と出会います。</p> <p data-bbox="1155 472 1398 495">(J949-ヘケ-1110668966)</p>
<p data-bbox="292 533 608 600">『おどろきのスズメバチ (世の中への扉 自然)』</p> <p data-bbox="368 640 531 701">中村雅雄著 講談社 2013.6</p> <p data-bbox="379 741 520 768">【小高～YA】</p>	<p data-bbox="715 510 1377 757">神奈川県にあるカーリットの森と呼ばれる広大な雑木林を舞台に、キイロスズメバチの生態を紹介しています。春、冬眠からめざめた女王バチは、たった1匹で巣作りを始めます。育房を作って卵を産み、幼虫がかえると、エサさがしもします。幼虫が働きバチに成長するまでは、すべて女王の仕事なのです。刺されると死ぬことがあると恐れられている毒針も巣を守るためのもの。あまり知られていないスズメバチの1年のくらしのほか、刺されないための方法や、刺された時の対処法ものっています。</p> <p data-bbox="1155 775 1398 797">(J486-ナカ-1110676430)</p>